

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

令和6年度前期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

保健学科看護学専攻 4 年次目次（前期）

区分		授業科目名	科目責任者			
選必	専門科目	医療コミュニケーション	藤原由記子	:	1	～ 3
必修	専門科目	成人看護学実習Ⅱ	野口佳美	:	4	～ 6
必修	専門科目	在宅看護学実習	仁科祐子	:	7	～ 9
必修	専門科目	統合実習（通年）	鈴木康江	:	10	～ 11
必修	専門科目	看護学課題研究（通年）	鈴木康江	:	12	～ 13
選択	専門科目	助産業務管理実習（通年）	鈴木康江	:	14	～ 16
選択	専門科目	助産学実習（通年）	鈴木康江	:	17	～ 19

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和5年度入学者を基準としています。

※主題、基幹（人文・社会分野）から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※助産師の取得を目指す者は、「助産診断技術学演習Ⅱ」、「助産業務管理実習」、「助産学実習」を修得してください。

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7416002	ナンバリング /Subject Code	MXCOM3001
科目名 /Subject Name	医療コミュニケーション		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	藤原 由記子,安部 由紀,下廣 寿,深田 美香,大庭 桂子,山本 陽子,大島 麻美		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	月 1	単位区分 /Week・Hour	必修または選択必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	藤原 由記子(基礎看護学) 医学部保健学科基礎看護学講座107号室 深田 美香(基礎看護学) 医学部保健学科基礎看護学講座106号室		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	藤原由記子 水曜日2限目		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	藤原由記子 アレスコ棟1階 教員室107室 TEL 0859-38-6307 E-mail awanou@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	【目的】 社会生活を営む上でのコミュニケーションをふまえ、さらに医療従事者に求められるコミュニケーション技術について考察し、良好な人間関係を構築するために必要な知識や態度を習得することが目的である 【概要】 検査技術科学専攻と看護学専攻の教員によって、医療に関わるテーマに添った講義・演習が行われる		
キーワード /Keywords /4000文字以内	伝達、共感、共有、人間関係、感情、内省、倫理		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	医療従事者として、患者や家族および他の医療職者との良好な人間関係を構築するために、必要な態度とコミュニケーションに関する基本的知識ならびに技能を修得する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	臨地実習や臨床実習と関連するため、その体験を通して自己の課題を見出すことに繋がり、学習が深まります。また、これからの臨地実習や臨床実習に本講義での学びを活かすことで、コミュニケーションスキルが向上することが期待できます。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	各講義時に、資料を配布する		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(オムニバス形式)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	各演習後レポート 70% 全演習後レポート 30%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	日頃、コミュニケーションが得意でないと感じている人も多いかと思います。この講義では、医療従事者にとって大切なコミュニケーションの要素を学び、場面を想定してコミュニケーションスキルを高めていけるよう、講義が行われます。ディスカッションや振り返りを通して、自己の強みを活かしつつ、円滑なコミュニケーションに向けて、学習が深まると良いなと思います。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護師、臨床検査技師、医師などの業務に携わった経験のある教員が、その経験を活かし、各人の専門分野に関する講義・演習を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1(月)1時限] 【121講義室】	医療コミュニケーションとは何か／【キーワード】伝達、共感、共有、人間関係、感情、内省	コミュニケーションに必要な要素について、キーワードをもとに予習を行う。(30分)	【担当者】基礎看護学・藤原 由記子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/8(月)1時限] 【121講義室】	「情報収集」と「対話」:その目的と機能	予習:対象者とのかかわりで印象に残っている場面を想起する。 復習:授業を振り返り、学びの小レポートを作成し提出する。	【担当者】基礎看護学・深田 美香／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/15(月)1時限] 【121講義室】	医療者としてのコミュニケーション:何を、どう伝えるか?どう伝わるのか?／【キーワード】マナー、態度、クッション言葉、指示受け、報告、連絡、相談、正確な情報伝達、チーム医療、WEBでのコミュニケーション	予習:今までのコミュニケーション場面を振り返り、特にWEBでのコミュニケーションは対面のコミュニケーションの取り方との相違について考察してくる。(30分)復習:授業を振り返り、学びについてのレポートを作成する。(1時間)	【担当者】母性・小児家族看護学・大島麻美／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[4/22(月)1時限] 【121講義室】	医療現場における外国籍患者とのコミュニケーションについて／【キーワード】異文化理解、医療ミス、医療通訳	予習:言語が通じない人と出会った時のことを振り返っておく。海外へ行ったことのある人はその時のことを思い出し、自分がどのような気持ちになったか思い出しておく。 復習:英語圏の患者さんに採血をする時にどのような説明と声かけ、接遇をするか自分なりにシナリオを考えて実際に友人or家族とロールプレイしてみる。	【担当者】地域・精神看護学・安部由紀／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[4/30(火)1時限] 【121講義室】	コミュニケーションの特徴とメタ認知／【キーワード】自己のコミュニケーションの特徴、こころのコンパス、メタ認知	復習:授業後、振り返りの小レポートを作成し提出する(45分)。	【担当者】基礎看護学・山本陽子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[5/8(水)1時限] 【121講義室】	医療説明(疑似体験)／【キーワード】検査結果、対話、シミュレーション	予習:事前に配布する資料を予習して下さい。 復習:病院実習期間中に意識して下さい。	【担当者】病態検査学・下廣 寿／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[5/13(月)1時限] 【121講義室】	医療者としてのコミュニケーションと倫理／【キーワード】倫理、倫理原則、チーム医療、コミュニケーション能力	復習:授業を振り返り、学びの小レポートを作成・提出する(1時間)	【担当者】成人・老人看護学・大庭 桂子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[5/20(月)1時限] 【121講義室】	医療従事者に必要なコミュニケーション／【キーワード】コミュニケーションの目的、自己の成長、医療従事者としての責任	予習:今まで学習してきたことを整理する。(30分) 復習:医療者として習得する必要があるコミュニケーションについて考察し、自己の特徴を振り返り今後の課題を明確にしたレポートを提出する。(1時間)	【担当者】基礎看護学・藤原 由記子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7414087	ナンバリング /Subject Code	MNNUR2303
科目名 /Subject Name	成人看護学実習Ⅱ		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Practice of Adult Nursing II		
担当教員 /Teacher Name	野口 佳美,谷村 千華,吉村 純子,大庭 桂子,長谷川 慶幸,中條 雅美		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	3.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	野口佳美(成人・老人看護学208) 中條雅美(成人・老人看護学204) 谷村千華(成人・老人看護学205) 大庭桂子(成人・老人看護学203) 吉村純子・長谷川慶幸(成人・老人看護学213)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	野口佳美 実習期間はいつでも可 中條雅美 実習期間はいつでも可 谷村千華 実習期間はいつでも可 大庭桂子 実習期間はいつでも可 吉村純子 実習期間はいつでも可 長谷川慶幸 実習期間はいつでも可 *実習日以外は、事前にメール連絡をしてください。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	野口佳美 0859-38-6319 E-mail:noguchi@tottori-u.ac.jp 中條雅美 0859-38-6314 E-mail:chujo@tottori-u.ac.jp 谷村千華 0859-38-6313 E-mail:chika01@tottori-u.ac.jp 大庭桂子 0859-38-6313 E-mail:keiko.o@tottori-u.ac.jp 吉村純子 0859-38-6317 E-mail:jnn.yosimura@tottori-u.ac.jp 長谷川慶幸 0859-38-6317 E-mail:y-hasegawa@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	健康障害をもち、医療施設において周手術期にある対象者を総合的に理解し、その対象者が術前から術後回復、家庭生活・社会生活に復帰するまでの一連の過程を円滑に経過できるよう、計画的・意図的に看護を実践できる能力を養う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	周手術期看護、急性期、意思決定、合併症、異常の早期発見、医療チーム、連携・協同、倫理観、専門性の追求		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1. 周手術期にある対象者・重症集中治療を受ける対象者の身体的、心理的そして社会的特徴やニーズを、対象の回復段階ごとに理解できる。 2. 周手術期にある対象者が迎える一連の回復過程(術前期から手術、手術侵襲からの回復期、リハビリテーション期、退院まで)を観察または予測し、計画的・意図的に周手術期における継続的な看護が展開できる。 3. 健康障害、治療法がもたらす心身の機能低下、生活への影響を理解し、対象者の回復段階に応じた看護援助が実施できる。 4. 対象者にかかわる医療チームの一員としての看護師の役割について理解し、他職種との連携、協働について学びを深めることができる。 5. 高度医療現場で治療を受ける対象者やその家族に対する看護師の役割、介入の視点、他の医療チームとの連携について学ぶことができる。 6. 対象者の看護を通して、自己のかかわりを客観的に捉え、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身に付けていくことができる。 7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	疾病論、解剖生理、成人看護学、健康障害と看護Ⅰ、生活援助論演習Ⅲ、成人看護学演習、症状コントロールと看護		

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	【参考書】・2年次健康障害と看護Ⅱで使用する教科書 ・病気がみえるシリーズ, メディックメディア ・周手術期の臨床判断を磨く, 鎌倉やよい 著者, 医学書院, 税込2,940円 ・周術期看護, 中村美知子 監修, インターメディカ, 税込4,290円 ・エビデンスに基づく 疾患別看護ケア関連図 改訂版, 阿部俊子監修, 中央法規, 税込2,860円 ・手術の見取図, 札幌医科大学附属病院 手術部門 著, 照林社, 税込3,520円	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	臨地実習, 学内演習	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	事前課題, 実習態度, 実習内容(カンファレンスの参加状況・資料提供, 学習状況を含む), 実習記録内容・課題レポートによって総合的に評価	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	実習要項を精読し, 事前学習(知識・スキル)をして実習に臨んでください。 実習病棟が決まったら, 実習病棟の事前学習内容について学習し, 実施をイメージしておきましょう。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 1)対象者:原則として1名の対象者を受け持ち, その対象者を通して周手術期看護のあり方について学ぶ。 ・受け持ち対象者:健康障害をもち周手術期にある 成人, 65歳以下の対象者が望ましいが, 状況によって70歳代になることもある。また, 必ずしも術前から受け持てるわけではない。 2)担当教員および臨地実習指導者, 看護師などの指導の下に, 対象者への個別的ケアを実践する。 3)高度医療現場で治療を受ける対象者の特徴を理解すると共に, 看護師の役割, 介入の視点, 他の医療チームとの連携・協働について学ぶ。 予習・復習内容: ・「疾病論」「生活援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「成人看護学演習」「健康障害と看護Ⅱ」「症状コントロールと看護」を中心に復習 ・自分の実習する病棟の事前学習内容(実習要項参照) ・これまでの実習を振り返り, 自己の課題学習に取り組む 担当者: 成人・老人看護学・野口 佳美、中條 雅美、谷村 千華、大庭 桂子、長谷川 慶幸、吉村 純子	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働能力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護の臨床経験を持ち, 専門的知識を持つ教員が周手術期にある患者の看護について, 上記学習到達目標を達成できるよう支援する	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1～68/5月7日～7月5日	鳥取大学医学部附属病院での臨地実習 成人・老人看護学講座での学内演習	実習要項p.6,17～33参照 ※その他課題についてはeラーニングシステムmanabaに提示	【担当者】成人・老人看護学・野口佳美, 中條雅美, 谷村千華, 大庭桂子, 吉村純子, 長谷川慶幸／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7412044	ナンバリング /Subject Code	MNNUR3304
科目名 /Subject Name	在宅看護学実習		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Practice of Home Care Nursing		
担当教員 /Teacher Name	仁科 祐子,雑賀 倫子,安部 由紀		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	仁科 祐子 地域・精神看護学講座 402研究室 雑賀 倫子 地域・精神看護学講座 401研究室 安部 由紀 地域・精神看護学講座 404研究室		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日～金曜日 8:30～17:00		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	仁科 nishina@tottori-u.ac.jp 0859-38-6332 雑賀 michi15@tottori-u.ac.jp 0859-38-6331 安部 anbu@tottori-u.ac.jp 0859-38-6337		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	地域・在宅看護学実習では、訪問看護ステーションにおいて臨地実習を行う。訪問看護師との同行訪問を通して療養者の生活や訪問看護の実際を知り、うけもち利用者との会話や観察を通してその人を知っていく。その人の生活に即したケアプランや看護計画を作成する。これらの経験を通して、看護におけるknowing the personやperson centered thinkingについて考察する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	訪問看護実践能力、生活の場/流れの中での看護、共に考える、knowing the person		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	病や障がいとともに地域・在宅で生活している人とその家族の生活を知る、人々が地域・在宅で「生活する、生きていく」を支援するための、統合的看護実践能力の基礎を習得する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	全ての科目と関連するが主に、地域・在宅看護学、地域での暮らしと看護、療養生活看護過程演習、生活援助論演習、治療援助論演習、公衆衛生看護学関連の各科目		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	ナーシンググラフィカ 地域療養を支えるケア メディカ出版。参考書:山内豊明,フィジカルアセスメントガイドブック, 医学書院 角田直枝,よくわかる在宅看護,学研		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習態度・マナー・主体性等:10点 日々の記録:20点 看護過程の展開:30点 学内演習・カンファレンス:20点 レポート:20点 * 遅刻、記録提出遅れなどは大幅な減点となるので注意してください。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	感染性疾患があると実習ができませんので実習期間中は特に感染対策を強化するようお願いします。 実習前日や当日に発熱や症状がある人は、速やかに科目責任者が担当教員に電話かメールで連絡してください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	○訪問看護ステーションの管理者から事業所概要についてオリエンテーションを受ける。 ○熟練訪問看護師と同行訪問し、訪問看護実践について観察、一部実践する。その後フィードバックをもらう。 ○訪問看護ステーション管理者、スタッフと学生は、実務経験の振り返りカンファレンスを行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1～45	訪問看護ステーションのオリエンテーション	実習要項等、別で提示する	
	同行訪問		
	うけもち利用者の同行訪問		
	うけもち利用者の看護計画、ケアプランの作成		
	うけもち利用者のその人らしさを知る		
	その人らしさを計画に反映させる		
	実習記録の作成(実習目標・日々の記録・うけもち利用者の記録・学内演習レポート・最終レポート)		
	* 併設施設での実習、サービス担当者会議や退院前カンファレンスへの同行、訪問診療同行などが体験できる場合あり		
	実習オリエンテーション		
	マナー演習		
	会話の演習		
	生活援助の演習		
	中間報告会、うけもちカンファレンス		
	看護計画カンファレンス		
	まとめの報告会、カンファレンス		

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7414093	ナンバリング /Subject Code	MNNUR4304
科目名 /Subject Name	統合実習		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Practice of Integrated Nursing		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,片岡 英幸,藤原 由記子,雑賀 倫子,南前 恵子,伊藤 順子,ウィルシャー・ティモシー,野口 佳美,笠城 典子,萩野 浩,金田 由紀子,谷村 千華,仁科 祐子,大谷 多賀子,吉村 純子,深田 美香,三好 陽子,松浦 治代,花木 啓一,大庭 桂子,藤田 小矢香,山本 陽子,金山 俊介,徳嶋 靖子,高間 さとみ,奥田 玲子,長谷川 慶幸,大島 麻美,小村 晃子,宮本 まゆみ,中條 雅美,山崎 歩,佐々木 くみ子,安藤 泰至		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	看護学専攻主任 鈴木康江		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	Email ysuzuki@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める		
キーワード /Keywords /4000文字以内	基礎看護学:看護理論、看護実践、臨床判断、退院支援、転倒予防、がん検診、がん患者、倫理的問題、リフレクシオン、生命倫理、遺伝、コミュニケーションスキル、メンタルヘルス 成人・老人看護学:知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成、看護マネジメント、論文クリティーク、がん治療、緩和ケア、セルフマネジメント、救命救急、周手術期、高度医療現場、糖尿病、嚥下障害、高齢者 母性・小児家族看護学:女性、出産、家族、子ども(乳児、幼児、学童)、思春期、管理、性、ウィメンズヘルス、マタニティヘルス、家族看護、月経 月経周辺期症状、未病、予防、ストレス(女性・妊娠期・産褥期・育児期・胎児期) 性役割、性教育、セルフケア こどもの慢性疾患(気管支喘息、腎疾患、先天性心疾患など)、1型糖尿病、自己管理支援、子どもの手術、プレパレーション、療養環境、家族支援、小児がん、摂食障害、神経性やせ症、ネフローゼ症候群、重症心身障がい児、医療的ケア児、在宅支援、教育プログラムなど 地域・精神看護学:公衆衛生看護、地域包括ケア、介護予防、地域包括支援センター、地域サロン、健康づくり活動、在宅看護、訪問、看護師の実践能力、意思決定支援、入退院センター、退院支援、退院後訪問、多職種連携、訪問看護ステーション、感情労働、ケア者のメンタルヘルス、児童思春期のメンタルヘルス、発達障害特性と就労、看護学生のメンタルヘルス、自立支援施設、障害者支援施設		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	別途提示する。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	ゼミ単位で実施	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	日程は別途指定します。 看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。 所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。 4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。 予習・復習内容: 授業目的・目標を達成するために自己学習が必要です。 内容は各講座の指導教員より、別途具体的に提示します。 担当者: 看護学専攻全教員	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護職、医師としての実践経験のある教員が、臨床判断とそれに基づく看護実践について学生の思考と実践を支援する。	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7413051	ナンバリング /Subject Code	MNRES4101
科目名 /Subject Name	看護学課題研究		
英文科目名 /Subject English Name	Graduation Thesis		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,片岡 英幸,藤原 由記子,雑賀 倫子,安部 由紀,野口 佳美,笠城 典子,金田 由紀子,谷村 千華,仁科 祐子,大谷 多賀子,吉村 純子,深田 美香,三好 陽子,松浦 治代,大庭 桂子,藤田 小矢香,山本 陽子,金山 俊介,高間 さとみ,長谷川 慶幸,大島 麻美,服部 多恵,宮本 まゆみ,中條 雅美,山崎 歩,安藤 泰至		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	看護学専攻主任 鈴木康江		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	ysuzuki@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	科目到達目標:具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的、倫理的に追求し、論理的に論述する能力を高める。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	基礎看護学:看護理論、看護実践、臨床判断、退院支援、転倒予防、がん検診、がん患者、倫理的問題、リフレクシオン、生命倫理、遺伝、コミュニケーションスキル、メンタルヘルス 成人・老人看護学:知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成、看護マネジメント、論文クリティーク、がん治療、緩和ケア、セルフマネジメント、救命救急、周手術期、高度医療現場、糖尿病、嚥下障害、高齢者 母性・小児家族看護学:女性、出産、家族、子ども(乳児、幼児、学童)、思春期、管理、性、ウィメンズヘルス、マタニティヘルス、家族看護、月経、月経周期期症状、未病、予防、ストレス(女性・妊娠期・産褥期・育児期・胎児期)、性役割、性教育、セルフケア、こどもの慢性疾患(気管支喘息、腎疾患、先天性心疾患など)、1型糖尿病、自己管理支援、子どもの手術、プレパレーション、療養環境、家族支援、小児がん、摂食障害、神経性やせ症、ネフローゼ症候群、重症心身障がい児、医療的ケア児、在宅支援、教育プログラムなど 地域・精神看護学:公衆衛生看護、地域包括ケア、介護予防、地域包括支援センター、地域サロン、健康づくり活動、在宅看護、訪問、看護師の実践能力、意思決定支援、入退院センター、退院支援、退院後訪問、多職種連携、訪問看護ステーション、感情労働、ケア者のメンタルヘルス、児童思春期のメンタルヘルス、発達障害特性と就労、看護学生のメンタルヘルス、自立支援施設、障害者支援施設		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的、倫理的に追求し、論理的に論述する能力を高める		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	学習してきた中でのクリニカルクエストションを元に、研究を実施		

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	別途提示する。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	ゼミ単位で実施	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	日程は別途指定します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、看護課題研究を行なう。 所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。 4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。 予習・復習内容: 授業目的・目標を達成するために自己学習が必要です。 内容は各講座の指導教員より、別途具体的に提示します。 担当者: 看護学専攻全教員	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護職、または医師として実践経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する研究指導を行う。	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7414110	ナンバリング /Subject Code	MNMID3301
科目名 /Subject Name	助産業務管理実習		
英文科目名 /Subject English Name	Practice of Midwifery Management		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,大谷 多賀子,藤田 小矢香,大島 麻美,服部 多恵		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	鈴木 康江(母性・小児家族看護学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp, アレスコ棟306研究室		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	助産活動の実践場所で助産業務とその管理, 運営について学ぶ.		
キーワード /Keywords /4000文字以内	助産管理 地域周産期医療 周産期システム 産科補償制度 医療法等の法制と助産管理 災害・危機管理		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1.医療チームの一員として, 母子および家族への看護管理ができる. 2.助産所の開設, 運営について理解できる. 3.母子および家族の望む助産活動を考えることができる.		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習記録、実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	無断欠席、遅刻は、厳に慎むこと。 実習時間については、教員連絡会で具体的に説明いたします。 到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。 担当者は変更する場合がある。 助産業務管理実習を履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 実習前に配布する要項を参照ください。 *(医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院)(鳥取県立厚生病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック)(彦名レディスライフクリニック) を利用して実施する。 実習内容は「助産学実習要項」を参照。 予習・復習内容:(予習)・「助産学実習要項」を熟読する ・「実習評価基準」の実習前のチェックを実施してから実習に臨むこと 担当者:母性・小児家族看護学・鈴木 康江、大谷 多賀子、大島 麻美、服部 多恵、藤田 小矢香 期間: 1週 詳細は別途指定します。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	教員は全員、助産実践の経験をもち指導をする。臨床指導者においても臨床経験豊富で該当施設で認定された指導者が指導にあたる。(アドバンス助産師)	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1週間	助産業務管理実習	要項参照	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7414061	ナンバリング /Subject Code	MNMID3302
科目名 /Subject Name	助産学実習		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Practice of Midwifery		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,大谷 多賀子,藤田 小矢香,大島 麻美,服部 多恵		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	10.0
準備事項 /Matter of Prepare	体調を整えること。		
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	鈴木 康江(母性・小児家族看護学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp,		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	【目的】 妊娠・分娩・産褥・新生児期における健康診査ができ、助産過程の展開を行い、その時期に応じた保健指導・健康教育を行うことができる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	助産診断 助産過程 保健指導 妊婦健診 分娩介助 間接介助 新生児ケア 産褥期ケア 退院指導 家族計画指導		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1. 妊産褥婦・新生児の健康診査・健康教育ができる。 2. 対象の個別性を考えに入れた分娩経過の予測をし、助産過程の展開ができる。 3. 分娩介助の実施を行い、対象とその家族にとって最良の分娩ができるよう援助する。 4. 受胎調節の意義を理解し実施できる。 5. ハイリスクの対象に助産過程の展開ができる。 6. 地域の母子保健の現状を情報収集、アセスメントし、問題点を抽出・対策の立案ができ、助産師として保健指導ができる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	助産概論, 基礎助産学, ウィメンズヘルスケア論, 助産診断・技術学Ⅰ・Ⅱ, 助産業務管理論, 母性看護学, 小児看護学, 公衆衛生看護学		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)		

授業の形式 /Classwork /4000文字以内	臨床実習	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習記録、実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	無断欠席は厳に慎むこと。 担当者は変更する場合がある。 到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。 実習時間については、教員連絡会で具体的に説明いたします。 助産業務管理実習を履修するためには、看護必修科目（卒業要件科目）および助産師国家試験必須科目（選択科目）の履修を全て修得（見込み可）できていること	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 実習前に配布する要項を参照ください。 ＊(医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院)(鳥取県立厚生病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック)(彦名レディスライフクリニック) を利用して実施する。 実習内容は「助産学実習要項」を参照。 予習・復習内容: (予習)・「助産学実習要項」を熟読する ・「実習評価基準」の実習前のチェックを実施してから実習に臨むこと ・実習中程度まで進んだら、中間評価を実施すること ・実習終了時に最終評価を実施すること 担当者: 母性・小児家族看護学・鈴木 康江、大谷 多賀子、大島 麻美、服部 多恵、藤田 小矢香 期間: 10週 詳細は別途指定します。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	教員は全員、助産実践の経験をもち指導をする。臨床指導者においても臨床経験豊富で該当施設で認定された指導者が指導にあたる。(アドバンス助産師)	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1～10週	要項参照	要項参照	